



島田 叡氏

神戸市出身で、沖縄最後の官選知事として沖縄戦に散った島田叡氏（1901〜1945年）の顕彰碑が沖縄県民の募金で建立され、命日とされる6月26日、那覇市の奥武山公園内で除幕される。除幕式には、井戸敏三知事ら兵庫県代表団も出席し、いままち縄県民に慕われる「島守」の事跡をしる。〔29面に関連記事〕

「島守」の心忘れない

神戸出身 戦中の沖縄知事

那覇に島田叡氏顕彰碑

神戸市出身で、沖縄最後の官選知事として沖縄戦に散った島田叡氏（1901〜1945年）の顕彰碑が沖縄県民の募金で建立され、命日とされる6月26日、那覇市の奥武山公園内で除幕される。除幕式には、井戸敏三知事ら兵庫県代表団も出席し、いままち縄県民に慕われる「島守」の事跡をしる。〔29面に関連記事〕

命日の26日、除幕式

消息を絶った。没後70年を前に、慰霊碑は沖縄県民の有志が期成会を設立し、募金と呼び掛けたところ、主に県内から600万円近くが集まった。顕彰碑は高さ33

から井戸知事や久元喜造・神戸市長、沖縄県人会兵庫県本部や兵庫高同窓会「武陽会」関係者ら計50人の代表団が参加し、沖縄県関係者らとの交流会も開かれる。

（森本尚樹）



奥武山公園内に建立される顕彰碑の完成予想図

名前【 】

① 島田叡氏の出身地は、どこですか？

② 島田叡氏は、沖縄県最後の官選知事として、いつ赴任しましたか？

③ 島田氏は、知事としてどんなことを行ったのか、わかるところに線を引きましょう。

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

学びポイント

・ 沖縄戦について、詳しく調べてみよう。